

(様式2(1))

事業所名 たのしい家垂水

目標達成計画

作成日: 令和 元年 5月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	○事業所と地域とのつきあい/施設行事に地域のボランティア等の活用、また近くの喫茶店やコンビニ等地域に関わる外出の機会を推進している段階で、運営推進会議の地域メンバーに現状報告をしているが、事業所としての地域とのつきあいはこれからの段階である。(現状、自治会長・民生委員の参加が少ない。)	運営推進会議等で地域情報を入手し、地域で行われる行事に参加していく。また、施設行事に地域の方をお招きし、日常的な交流機会を持つことで、地域密着型サービスへの理解と浸透を目指す。	自治会長・民生委員に対して、施設行事にお誘いしたり、運営推進会議事録を配布することでホームへの関心を持っていただき、運営推進会議への出席を促していく。その上で、地域情報の入手等により、事業所自体が地域の一員として参加する日常的交流を計画的に推進していく。	12ヶ月
2	35	○災害対策/火災や地震、水害等の災害時に備え、年2回の避難訓練を実施しているが、施設内(施設職員・入居者様のみ)での訓練にとどまっている。今後、災害時における地域住民への協力呼びかけ・理解が必要となる。	施設での避難訓練等に、地域住民やご家族が参加できる機会を作り、災害時に協力していただきやすい環境を作る。	運営推進会議における災害時の協力依頼だけでなく、実施に関し近隣への訓練実施の呼びかけや参加案内を行っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。